

正門から入り学校へ入校。入ると受験番号ごとに控室①×4、控室②×4に誘導される。控室の数はおそらく①・②ともに4部屋ずつある模様。体操服着用の児童が多く、上からコートやジャンパーなど様々な恰好だったが、校内は温かく半袖でも過ごせるような室温だった。控え室定員は16組程度。控室に入ると3点のアイテムが用意されている。1.白い大き目の袋（紐付きのもの。引っ張ると口が結べるタイプの袋）、2.ジップロック、3.使い捨てのマスク（個別包装の袋に入っている）

控室でやる作業は、まずジップロックに履いてきた靴を入れて、運動靴に履き替える。それまでしてきたマスクを持参のビニール袋に入れ、使い捨てマスクを着用する。靴とマスク、そして持ってきた防寒着は大き目の袋の中に入れる。これを子どもが肩から下げて待機する。試験会場に持って行くもの一式となる。この時点で本人は体操服のみの状態に。程なくして誘導合図があり、受験票を右手に持って子どもは並ぶ。出発してすぐの場所で、恒例の3つの約束を伝えられる。「受験用を落とさない」、「余計なお話をしない」、「走らない、前の人を抜かさない」。控室にいる父母にも聞こえていたとのこと。誘導時に16人程度の受験生を半分に分けて移動する。子どもが誘導された後、親は西口から退場するよう指示がある（2時間後に西口に集合する。大き目の袋の紐の色で受験生のグループを分ける。上の説明は黒板の番所とすぐに読んでくださいと書かれたプリントを見て各自で準備をする。控室でトイレを済ませておくよう指示あり。

考査①.体操・行動観察

- ・手と足をつかって先生と体じゃんけんゲーム
- ・縦に3マス、横に3マスの十字を先生と同じようにジャンプする。マスには記号が描かれている。

△

□受験生○

× ←見本。

- ・準備体操、指体操、飛行機バランス
- ・サーキット

まず、走ってコーンを回って戻ってくる。復路にさらにコーンが置いてあり、ジグザグに移動するよう説明がある。次に、ゴム跳ぶの片足から突っ込むパターン（ハードル跳びのように跳ぶ）、続けて、手を上にしてスキップ、手を前にしてギャロップで進む。なお、スタートとゴールのところには、信号の進めと止まれのマークがある。本人への合図は受験番号で呼ばれる。○△□のマークなど、待機場所の指示は健在。体操は体育館で時に先生は7名いる。

※補足 受験生は体操の最中に立って待つよう指示。適宜、黄色のコーンところに移動しましょうなど説明がある。考査①から別室へ移動する際に、荷物をもって色々な教室を巡ったらしい。その間にしゃべってしまったり、前の人を平然と抜かしてしまう子どもも多く見受けられた。球形でトイレ誘導、水も用意してくれる。

考査②.絵画

A「旅行に行っている絵」、B「旅行に持って行きたいものを3つ描く」。AとBを両方描く。

筆記具はクレヨン。制限時間はそれなりにあったらしく描き切った子が多い。最中に個別に段ボールで仕切られた場所へ呼ばれ、先生と会話をする。おそらくはこれがお尋ねだと思われるが、段ボールの方へ呼ばれていない子も何名もいたとのこと。使う画用紙は全部で4枚で、1枚が課題Aを描くB4サイズ程度の大きさ、もう3枚はA4サイズで課題Bをそれぞれに描く。

2時間後、西口より保護者帰還。テントがある場所で先生に受験票を見せてしばらく待機。受験生が戻ってきり解散。入場（正門）と退場（西門）は別場所になる。